

自分の夢に向かって！

校長 服部 温 人

一年間の締めくくりの月3月になりました。6年生にとっては「巣立ちの月」です。先日、5年生を中心に「6年生を送る会」が行われました。在校生の6年生に対する感謝の気持ちがあふれている会でした。とても心温まる時間を過ごさせてもらいました。今年1年間、6年生は、学校生活のいろいろな場面でリーダーとなり下級生の手本として活躍してくれました。ありがとうございました。

また、1年生から5年生も、日々の様子や最後の参観日の様子を見て、それぞれの学年の発達に応じて、たくましく成長していることを感じます。4月には「進級・進学」です。新しい学年へ向けて、そして、自分の夢に向かって大きく羽ばたいてほしいと思います。

保護者の皆さまには、1年間、本校教育に多大なご協力いただき、ありがとうございました。

【新1年生1日入学】2月20日（火）

来年度吉田小学校の一員になる新入生がやってきました。1年生は、お兄さんやお姉さんらしく歓迎の会をすることができました。

吉田小学校の行事や学習の様子を紹介したり、ランドセルの背負い方、学習用具のしまい方などを教えたりしながら和やかな雰囲気の中で行われました。新1年生も喜んで、4月を楽しみにしているようでした。



【プログラミング学習】2月22日（木）

5年生と6年生がロボホンを使ったプログラミング学習に引き続いて、たこ焼き型ロボットのオゾボットを使って学習をしました。使い方を学習をした後、課題についてペアで考えていきました。

地図上に色分けされた道を通ってお店から家なたこ焼きの届け方を考えるという課題です。コンピュータを使って、2人で試行錯誤しながら考えた方法をロボットにプログラムしていきます。何度もやり直しながら成功したときの笑顔がよかったですね。



【心をはぐくむ茶道教室】2月27日（火）

吉田公民館で、毎年恒例の「心をはぐくむ茶道教室」がありました。18人の6年生が2つのグループに分かれ、日本の伝統文化である茶道を体験することができました。講師の末友先生を始め小堀さんに茶室への入り方、抹茶やお菓子のいただき方、床の間にかけている「和敬清寂」の掛け軸の意味等を教えていただきました。「和」は調和を互いに楽しむこと。「敬」は自ら謙虚に他者を敬い、自然を敬い、先人達を敬うこと。「清」は清らかな心や清められた道具や茶室、「寂」は空や無といった禅の精神を表します。和菓子を食べお茶をたてていただくことを初めて体験する児童もいました。みんな緊張しながらも楽しく日本の伝統文化を体験していました。



【6年生を送る会】3月1日（木）

5年生を中心に計画を立てた全校集会「6年生を送る会」を行いました。各学年の出し物やプレゼントには、6年生に対する感謝の気持ちと「中学校でがんばってください。」という応援の気持ちがよく表れていました。

中学校に進学しても、吉田小学校の卒業生として自分らしさを発揮してがんばってほしいと思います。



【山陽新聞桃太郎賞受賞】

吉田小学校児童会は、「ひとりみんなのために みんなはひとりのために」を合言葉に、学校生活を豊かにするためにいろいろなことに取り組んでいます。その取り組みが認められ桃太郎賞が決定しました。

主な活動内容

- ・毎年行っているあいさつ運動
- ・九州北部地方豪雨義援金募集活動（昨年は熊本地震義援金募集活動）
- ・弁当配りボランティア（22年継続）年4～5回

授賞式は、3月11日に山陽新聞社さん太ホールであります。児童会の代表2名が式に参加します。

地域の見守りボランティア、社会福祉協議会吉田支部のみなさん、PTAのみなさん、そして地域のみなさんありがとうございました。

